

高月観音の里歴史民俗資料館 開館40周年記念

企画展

# 湖北

かみ

長浜の神仏習合とその彫像

Gods and Buddhas of KOHOKU

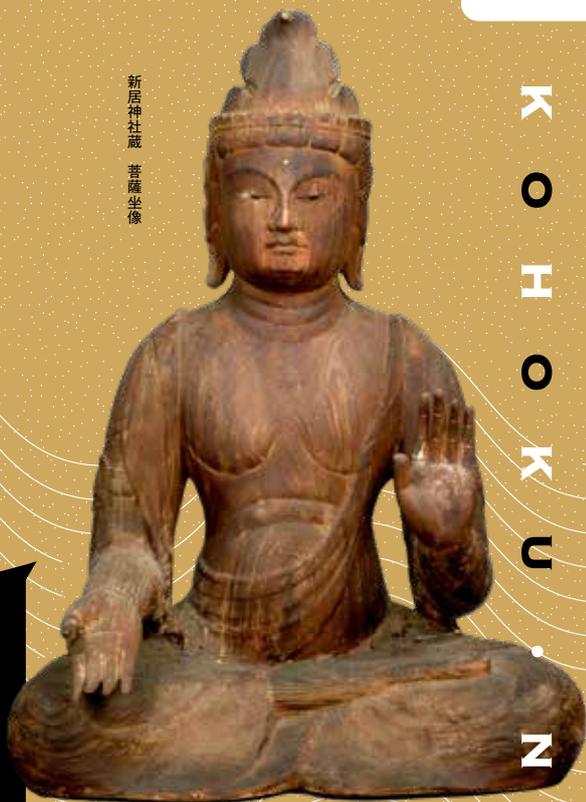
ほとけ

KOHOKU · NAGAHAMA

鳥居堂蔵 男神立像



新居神社蔵 菩薩坐像



六所神社蔵 童子形神坐像



八幡神社蔵 薬師如来立像



源昌寺蔵 僧形坐像



2024

7/24 水 WED → 9/9 月 MON

開館時間 午前9時～午後5時(ただし、入館は午後4時30分まで)

休館日 火曜日、祝日の翌日(8月13日は開館)

入館料 大人300円(団体250円) / 小中学生150円(団体130円)

※団体は20名以上。長浜市・米原市の小・中学生は無料。

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等をお持ちの方及びその付添いの方1名は無料。(ただし、証明となる手帳等の提示が必要)

主催:長浜市

高月観音の里歴史民俗資料館 2階展示室

TAKATSUKI KANNON-NO-SATO HISTORY AND FOLKLORE MUSEUM

〒529-0233 滋賀県長浜市高月町渡岸寺 229



日吉神社蔵 山王二十一社本地仏像



横山神社蔵 馬頭観音立像

神として作られた彫像。神の名を持つ仏の姿。

湖北・長浜 —— 多彩な祈りの文化。

湖北地域の集落には必ず神社と寺院があるといひ、集落によっては複数の寺院や無住の堂舎が共存しています。そこには「神仏習合」によって成立した神像や仏像（本地仏）が数多く伝えられ、この地域の宗教文化の水準の高さを示しています。そして、そこに住まう人びともまた、宗旨にかかわらず氏子、門徒・信徒、世話方を兼ねるといふ、いわばごく自然に神仏習合を実践しています。

この展覧会では、地域に伝わる素朴さと美しさを兼ね備えた神像や仏像を展示公開し、湖北地域の豊かな習合文化の一端を示すことによって、この地域に根ざした宗教文化のあり方を振り返ります。

企画展

# 湖北の神位

Gods and Buddhas of KOHOKU

長浜の神仏習合とその彫像

高月観音の里歴史民俗資料館開館40周年記念

ほとけ

2024

7/24 WED ▶ 9/9 MON

展示説明会

日時：令和6年(2024)8月10日(土)午後1時30分から  
会場：高月観音の里歴史民俗資料館 2階展示室

※展示説明会には入館料が必要です。(観音の里資料館友の会会員は入館無料)



## 高月観音の里歴史民俗資料館

TAKATSUKI KANNON-NO-SATO HISTORY AND FOLKLORE MUSEUM

Access JR 高月駅から徒歩 8 分  
北陸自動車道 木之本 IC から 10 分 / 小谷城 SIC から 7 分  
〒529-0233 滋賀県長浜市高月町渡岸寺 229

TEL 0749-85-2273

<https://www.city.nagahama.lg.jp/section/takatsukirekimin/>

主催 / 長浜市

K O H O K U

湖北・長浜

N A G A H A M A